

卓球専門部より連絡

【事務連絡】

- ① **選手の棄権及び団体戦登録変更、プログラムの訂正**がありましたら、大会初日（20日）14:00までに**受付**へ申し出てください。それ以降は、監督会議会場で提出してください。なお、組み合わせの変更もあるので早めに提出をお願いします。
- ② 大会中（3日間）は、**各校必ず受付をするようにお願いします。**連絡がある場合があります。
- ③ 別紙「申し合わせ事項」を確認いただき、選手への指導をお願いします。
- ④ 試合記録用紙のコピーは配布しませんのでご了承ください。
- ⑤ 放送内容等の情報保障（手話通訳等）は各校の引率職員でお願いします。
- ⑥ **下ばきを入れる袋、試合中のタオルを入れる袋（カゴは用意しません）、マスクを入れる袋等を各自準備するようご指導をお願いします。**
- ⑦ アドバイザーや審判を行う可能性がある顧問の先生方の服装（上着）は、**白以外でお願いします。**
- ⑧ 試合中のタオルは、卓球台の下支柱等に掛けること。

【大会運営及び競技進行についての確認】

(1) 団体戦試合形式について

- ① 本大会は予選リーグ・決勝トーナメントのすべての試合（代表決定戦は除く）を4シングルス1ダブルスとし、1番目をダブルスとする。1番ダブルスは2・3番の者だけで組むことはできない。
- ② 予選リーグにおいて棄権が出た場合には、組み合わせ表を組み直し、ポイント順に組み合わせを決定する。

(2) バットマナーについて

- ① 遅延行為（スロープレー）
 - ・ サービスするまでの間合いが長い（ラリーとラリーの間の時間が長い）
 - ・ ダブルスの相談時間が長い
 - ・ 規定時間以外のぬれ雑巾、タオルの使用
→各ゲーム開始から6ポイントごと、及びマッチの勝敗を決定する最終ゲームにおけるエンドの交替時、休憩時間
 - ・ ポイント後の長いパフォーマンス
- ② 違反アドバイス
 - ・ アドバイザー以外からのアドバイス→観客席からのアドバイス等
 - ・ ベンチ付近にボールを拾いに行った時
- ③ 競技者、監督、コーチまたはアドバイザースのバットマナー
 - ・ 相手競技者に対して不当な影響を与え、観客に不快感を与え、またはそのゲームの評判を落とすような、くせや態度を慎まなければならない。

(3) 抗議について

- ・ 主審または副審等によるルール解釈に関してのみ審判長に抗議することができるが、主審または副審による事実の判定に対して審判長に抗議はできない。

(4) アドバイスについて

- ・ 競技中のアドバイスは、ゲーム前とゲーム間の休憩時間のみ認める。

(5) 試合前の練習時間及び休憩時間について

- ・ 試合前の練習時間 1分間 ゲーム間の休憩時間 1分間

(6) タイムアウトについて

- ・ 時間短縮のため、タイムアウトはなしとする。

(7) 促進ルールについて

- ・ ゲームが開始後10分経過しても終了していない場合、促進ルールが適用される。

(8) 試合終了後の相手校へ赴いての挨拶について

- ・ スムーズな運営のため、試合終了後の相手校へ赴いての挨拶はしない。

お願いばかりとなりますが、必ず事前に確認して選手への徹底をお願いします